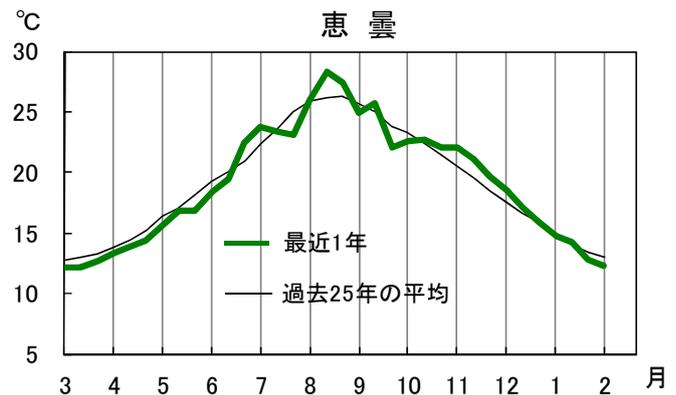
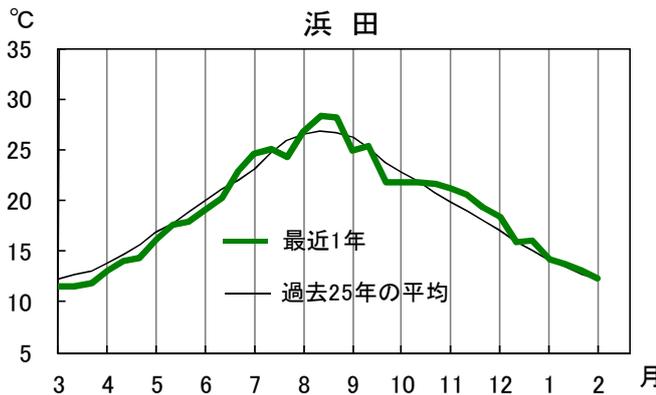




《1～2月の海況》

1月	月平均	平年差	評価
浜田	13.7℃	+0.3℃	平年並み
恵曇	13.8℃	-0.2℃	平年並み

沿岸定地水温は、浜田地区では、1月は上旬以降、2月上旬時点まで「平年並み」で経過しています。恵曇地区では、1月は上・中旬は「平年並み」でしたが、下旬以降低め傾向に転じ、2月上旬時点まで「やや低め」で経過しています。



《1月の漁況》

【中型まき網漁業】

県西部（浜田地区）ではサバ類、マアジ主体の漁況で、1統1航海あたりの漁獲量は平年並みでした。県東部（西郷地区及び浦郷地区）でもサバ類、マアジ主体の漁況でした。サバ類は平年の1.4倍、マアジは平年の2.4倍と好調で、1統1航海あたりの漁獲量は平年を上回りました。そのため、1月は荒天休漁が多く、出漁日数が平年の8割に止まりましたが、総漁獲量は平年を上回りました。

【イカ釣漁業】

浜田地区（属地5トン以上）ではケンサキイカからスルメイカ主体（全体の92%）の漁況に切り替わり、1隻1航海あたりの漁獲量は469kgで平年並みでした。2009年以降、1月の漁獲量は2トン未満の状況が続きましたが、久しぶりにまとまった水揚げがありました。一方、西郷地区（属人5トン以上）ではスルメイカのみ漁況で、1隻1航海あたりの漁獲量は119kgで平年を下回りました。

【沖合底びき網漁業】

浜田港ではソウハチ、マフグ、ムシガレイ主体の漁況でした。寒気の影響により時化模様が続ぎ、1統1航海あたり漁獲量は11.9トンで、平年の8割の水揚げに止まりました。ソウハチ、ムシガレイは堅調に推移し、平年並みの水揚げがありました。また、マフグ、キダイは前年を下回りましたが、平年の1.3～1.4倍の水揚げがありました。一方、イカ類は低調に推移し、スルメイカが平年の6割、ケンサキイカが平年の8割の水揚げに止まりました。

【小型底びき網漁業】

和江、久手両地区ともソウハチ主体の漁況でした。両地区とも時化の影響で操業回数が減少し、1隻1航海あたりの漁獲量は、平年の7～8割の水揚げに止まりました。和江では、ヒレグロは平年並みでしたが、ソウハチは平年の9割、アンコウ、ムシガレイ、ニギスは平年の4～8割の水揚げに止まりました。また久手では、ソウハチ、ニギス、アンコウ、ヒレグロ、ムシガレイが平年の8～9割の水揚げに止まりました。

【定置網漁業】

石見地区では、スズキ、マアジ、ヤリイカ主体の漁況で、1統あたりの漁獲量の平年比はスズキが4.5倍、と好調でしたが、マアジは7割、ヤリイカは8割と振るわず、全統の総漁獲量は平年の8割に止まりました。出雲地区ではブリ、マアジ主体の漁況で、1統あたりの漁獲量の平年比はブリが2.7倍、マアジが1.0倍でしたが、スルメイカが平年の20分の1程度に止まったことなどから、全統の総漁獲量は平年並みとなりました。隠岐地区ではスルメイカ主体の漁況で、1統あたりの漁獲量の平年比はスルメイカが2割程度であったため、全統の総漁獲量は平年の3割に止まりました。

【釣・縄】

石見地区ではメダイ、ブリ、サワラ類が主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は27kgで平年を上回りました。出雲地区ではブリが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は53kgで平年を上回りました。隠岐地区ではメダイ、カサゴ・メバル類が主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は16kgで平年を下回りました。

【平成 24 年 1 月の漁獲統計】

漁業種類	水揚港	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1 隻(統)1航海あたり漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
まき網 (中型・大 中型)	浜田	サバ類、マアジ	177トン	56%	43%	29.6トン	37%	81%	○
	西郷	サバ類、マアジ	4,727トン	185%	156%	98.5トン	212%	188%	◎
	浦郷	マアジ、サバ類	1,977トン	206%	124%	59.9トン	243%	171%	◎
イカ釣り (5トン以上)	浜田	スルメイカ	19トン	—	27%	469 kg	58%	87%	○
	西郷	スルメイカ	0.5トン	4%	2%	119 kg	63%	64%	▲
沖合 底びき網	浜田	ソウハチ、マフグ、ムシガレイ	239トン	86%	78%	11.9トン	90%	93%	○
小型 底びき網	久手	ソウハチ	91トン	122%	74%	576kg	89%	85%	▲
	和江	ソウハチ	162トン	109%	80%	642kg	61%	75%	▲
定置網 (大型)	浜田	操業なし	—	—	—	—	—	—	▲
	美保関	マアジ、カマス、ブリ	54トン	66%	57%	707kg	69%	60%	▲
	浦郷	スルメイカ、マアジ、ソウダガツオ類	13トン	45%	50%	499kg	45%	50%	▲
釣り・縄	仁摩	メダイ、ブリ	8トン	78%	58%	33 kg	108%	120%	◎
	大社	ブリ	26トン	619%	203%	70 kg	649%	298%	◎
	西郷	メダイ	5トン	42%	29%	25 kg	29%	38%	▲

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下

本年の漁獲量が 0Kg(ほぼ 0Kg)のものは全てを－、前年の漁獲量が 0Kg(ほぼ 0Kg)のものは前年比を－、平年の漁獲量が 0Kg(ほぼ 0Kg)のものは平年比を－とした